

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年2月6日(2014.2.6)

【公開番号】特開2013-106931(P2013-106931A)

【公開日】平成25年6月6日(2013.6.6)

【年通号数】公開・登録公報2013-028

【出願番号】特願2012-15135(P2012-15135)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

G 0 1 N 29/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/00

G 0 1 N 29/24 5 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月13日(2013.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

超音波プローブ内に配置される受信回路であって、

超音波振動子で受信されたエコー信号を増幅する増幅部と、

前記増幅部に接続され、前記出力に遅延時間を与える第1回路と第2回路とを有する遅延部とを備え、

前記第1回路及び前記第2回路は、複数のキャパシタバンクを有し、

前記キャパシタバンクはそれぞれ、

前記増幅部で増幅された信号が書き込まれ、容量が異なる二以上のコンデンサと、

前記二以上のコンデンサに前記出力電流を書き込む書き込みスイッチと、

前記二以上のコンデンサに書き込まれた前記出力を読み出す読み出しスイッチと

を有する受信回路。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

前記第1回路の複数のキャパシタバンクと前記第2回路の複数のキャパシタバンクとは、前記書き込みスイッチによって該キャパシタバンク毎に書き込みタイミングが同じである請求項1または請求項2に記載の受信回路。